



1秒争う救急車 あなたも1秒考えて ～救急車の適正利用にご協力を～



台所での火災原因で最も多いのがコンロからの出火です。コンロによる火災は、人の不注意により発生するものが多く、発見した時にはすでに炎が大きくなり、周囲に拡大してしまう恐れがあります。火の取り扱いは十分注意しましょう。また、魚焼きグリル内の受け皿に油カスなどが溜まったまま放置していたり、壁と近接した状態でコンロを長期間使用したりしていると、火災になる危険性があります。

コンロからの火災に注意

消防だより

有田川町消防本部
吉備金屋消防署
清水消防署
52-59950
52-59950
25-1243

今年の出動等(累計)

火災……………4件
救助急災……………369件
救助……………4件
(平成27年3月31日現在)



火災予防のポイント

- ・コンロのそばを離れる時は必ず火を消しましょう。
- ・コンロの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・コンロや周囲の油汚れは使用後に清掃しましょう。
- ・コンロは壁から離して設置しましょう。
- ・コンロの火が衣服に燃え移らないように気をつけましょう。
- ・天ぷら油は加熱しすぎないように注意しましょう。
- ・古くなったガスホースは取り替えます。

清水消防署に 新型高規格救急車を 配備!

平成17年に清水消防署へ配備された救急車が、走行距離16万kmを超え、車体も老朽化してきたことにより新しくなりました。

新しい救急車には、救急救命士による高度な救命処置に必要な処置器具、観察用資器材など最新鋭の機器を積載し、揺れや振動による苦痛を少しでも軽減するため、防振ベッドも最新鋭の装置を取り付けました。また、従来の救急車よりも室内が広くなり、応急手当などの処置が行いやすくなりました。



なお、この救急車は、従来の救急車より車体が少し大きくなっています。道路から張り出した庭木や生け垣など適切な管理を行っていただき、緊急自動車がスムーズに通行できるようにご協力をお願いします。

救急車の適正な利用について

救急車はけがや病気になった人を緊急に病院へ搬送するための車です。

「今日は入院日だから」「早く診察してもらえから」など、安易な考えで救急車を利用されると、本当に救急車を必要とする人に支障をきたします。適正な利用にご協力をお願いします。

あなたの命と財産を守るため 付いていますか？ 住宅用火災警報器
「すべての寝室と階段(2階以上の階に寝室がある場合)に設置が義務付けられています。」

